

目次

1面 第69回千葉県PTA連絡協議会定期総会
千葉県PTA連絡協議会の組織
会長あいさつ
令和4年度役員等紹介

2面 令和4年度区P連会長紹介
令和3年度千葉県PTA連絡協議会表彰受賞者
令和4年度市P連 主な事業

3面 第46回千葉県市広報紙コンクール
PTA広報担当者講習会

4面 千葉県PTA連絡協議会創立70周年記念式典・
記念祝賀会
常置委員会 一年を終えて
編集後記

市P連 CHIBA ちば



ホームページ

千葉県PTA連絡協議会

検索

第81号
令和4年7月8日発行
発行
千葉県PTA連絡協議会
〒260-0026 千葉市中央区千葉港2-1
千葉中央コミュニティセンター5F
TEL 043-245-5863
印刷 (株) 集 賛 舎



令和4年度スローガン “育もう 子どもの心に夢と希望と優しさを”

重点目標 PTAの今日的課題への対応



令和4年5月26日(木)、第69回千葉県PTA連絡協議会定期総会が、市民会館大ホールにて開催されました。

三谷真会長からは「最近、新聞等を見ますと、役員選出や未加入の問題など、PTAを取り巻く多くの問題が取り上げられております。PTA活動が大きな曲がり角に直面していることは否めません。市P連としても、強い危機意識を持っており、市P連が存続していくためには、改革が不可欠だと考えております。

今後、市P連の改革に力を注ぐとともに、単Pや会員一人一人に寄り添って参ります。」と決意を込めた挨拶がありました。

ご来賓を代表して、神谷俊一市長からは「コロナ禍も落ち着きを見せつつありますが、市内の学校については、本年度は必要な対策を取った上で、通常の活動ができるようにしていきたいと思っております。これまでに、児童生徒一人一人の理解度に合った学習を進めるためにタブレットパソコンを一人一台ずつ配置しました。また、すべて

第69回

千葉県PTA
連絡協議会

定期総会



の特別教室のエアコン設置が完了し、現在、トイレの洋式化と床のドライ化に取り組んでいます。

市P連の皆様には千葉市の教育へのご理解とご協力をお願いいたします。」というお話をいただきました。

続いて、長年PTA活動に携わり、功績があつた9名の方が千葉県PTA連絡協議会表彰(2面に掲載)を受賞しました。また、第46回千葉県PTA広報紙コンクール(3面に掲載)に応募し、市長賞に輝いた稲丘小学校PTAをはじめ、15校のPTAに市長、市議会議長、市教育長、市P連会長から賞状が授与されました。みなさん、緊張の中にも晴れやかな表情をしていたのが、印象的でした。

総会では、1号議案「令和3年度事業報告承認の件」から5号議案「令和4年度役員選出の件」までのすべての議案が承認されました。これによって、三谷会長になって2年目の体制がスタートしたことになります。

なお、今回の定期総会は、市P連改革の一環として、また会員の利便性を考えて、初めてYouTubeによるライブ配信に取り組みしました。アーカイブ視聴も可能ですので、ぜひご覧ください。



令和4年度役員等紹介

- 会長 三谷 真 (中央区) 生浜西小学校
- 副会長 平井 那由他 (花見川区) 長作小学校
- 江波戸 正子 (稲毛区) 山王小学校
- 小田島 謙 (中央区) 川戸中学校
- 伊藤 紀行 (若葉区) 大宮中学校
- 宮崎 美穂 (緑区) 土気中学校
- 植草 奈保美 (校長会) 星久喜小学校
- 阿部 健一郎 (校長会) 椿森中学校
- 会計 土田 千枝 (花見川区) 花園中学校
- 書記 内山 隆史 (稲毛区) 山王小学校
- 萩野 育恵 (中央区) 星久喜小学校
- 監事 島 裕子 (若葉区) 源小学校
- 渡邊 智之 (校長会) 大森小学校
- 顧問 大塚 義生 (前市P連会長)
- 事務局 廣森 滋 (事務局長) 今井 まり子 (事務局員)

会長挨拶
三谷 真



本年度も引き続き会長を務めさせていただきます。三谷 真

です。会員の皆様には日頃より市P連の活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、皆様方の学校でも、ここ2年余りはコロナ禍で十分なPTA活動ができておらず、様々な環境・活動の変更を余儀なくされたかと思えます。

市P連でも、昨年の研究大会での講演を皮切りに、今年の「新年情報交換会」なごらびに「知ろう!話そう!PTA」もオンラインで開催をし、本日の定期総会も

ユーチューブを利用してライブ配信しております。加えて、入学説明会等でPTAを紹介するための動画の作成やPTA役員のためのハンドブックも作成しており、PTA活動の一助になればと思っております。

これら取り組みは、コロナ禍での対応という側面もございしますが、皆様方のご要望に答え、また皆様の利便性を高めるために、市P連として新たに組み組んでいるものです。

PTA活動が大きな曲がり角に直面していることは否めません。市P連としても、改革が不可欠だと考えております。

各種事業のオンライン化やホームページの充実、動画やパンフレットの作成は、市P連改革の第一歩だと思っております。そして何

より大切なのは、市P連が単Pや会員一人ひとりに寄り添うことです。

先日も神谷市長様とコロナ規制緩和対策について、磯野教育長様と地域との繋がりの大切さや、トイレの改修・ドライ化への計画確認、また市P連との連携の強化のご協力をお願いをいたしました。その他にも23もの市内団体との連携等、子供たちを取り巻く環境の向上、意見交換が出来るのも、多くの会員の方がいる市P連だからこそできるものと思っております。

会員の皆様が市P連に何を望んでいるのか、単Pが市P連にどうしてほしいのか、お声をしっかりと把握し、市P連が進むべき道を見定めていきたいと思っております。今年度もどうぞ宜しくお願い致します。

☆事務局開設時間☆
月曜日～金曜日 10:00～16:00
事務局 TEL 043-245-5863
FAX 043-245-5899
〒260-0026 千葉市中央区千葉港2-1
千葉中央コミュニティセンター5階

令和4年度区P連会長紹介 紹介します!



- ①・楽しいゴムバレーボール大会の開催
・区P引き継ぎを新しくシンプルに
- ②ゴムバレーボール大会に参加し市P連大会を目指すこと
- ③「これでいいのだ」すべての出来事、存在をあるがまま肯定し受け入れること
- ④ジャストフィットする寝心地の良いまくら

花見川区P連会長
石川 謙司
(花見川小学校)



美浜区P連会長
根岸 里佳
(真砂中学校)



稲毛区P連会長
井口 万里子
(稲毛中学校)



- ①稲毛区P連の存在意義を高め、時代にあったPTA活動を推進していきたいです。
- ②愛犬とキャンプ
- ③笑う門には福来たる
- ④世界一周旅行チケット

- ①子ども達が心身共に健康で楽しく過ごせる環境を整えると共に各区と交流を持ち情報交換、意識・連帯感の向上を図る。
- ②断捨離
- ③我が生涯に一片の悔いなし!
- ④凝らない首肩

- ①1年間、無理せず楽しくPTA活動を行いたい。
- ②ダイエット。何とか体重3桁を切りたい。
- ③努力に勝る才能はなし
- ④1日24時間では足りないので、「時間」です。



若葉区P連会長
佐々木 智久
(若松中学校)

中央区P連会長
萩原 利彦
(生浜西小学校)



- ①コロナ禍で失いかけてしまっている、他校との連携、親睦を深める。
- ②フットサル、サッカーチーム発足
- ③鏡は先に笑わない
- ④マッカラン50年(ウイスキー)

インタビューしました!

- ①各区P連の目標
- ②今年チャレンジしてみたいこと
- ③座右の銘
- ④今一番欲しいもの

緑区P連会長
早井 大輔
(誉田東小学校)



- ①学校、地域の方々との連携を図り、子どもたちが喜ぶこと、学校生活がより良いものとなることを考えながら活動していく。
- ②子どもと一緒にスポーツ観戦
- ③継続は力なり
- ④趣味

令和4年度市P連の主な事業

5月	第69回定期総会	市民会館大ホール
6月	知ろう!話そう!PTA 2022!	生涯学習センター
7月	「市P連ちば」81号配布	
8月		
9月		
10月	創立70周年記念式典 創立70周年記念祝賀会	市民会館大ホール 東京ベイ幕張ホール
11月	市P連バレーボール大会	東金アリーナ
12月		
1月	令和5年新年情報交換会	東京ベイ幕張ホール
2月		
3月	「市P連ちば」82号配布	
4月	第47回広報紙コンクール審査	
5月	広報担当者講習会	市民会館特別会議室

市P連のホームページをぜひご覧ください!

- 市P連からのお知らせや行事情報など最新の情報が満載です。
- 一部の行事についてはホームページからも申し込みます。
- PTAに関する悩みごとや疑問に答えるQ&A
- 市P連は子どもの応援団! 単Pに寄り添います。



<http://chiba-city-pta.jp/>

令和3年度 千葉市PTA連絡協議会 表彰受賞者

*団体表彰 該当なし



*個人表彰

花見川区P連	亀石 友美 能勢 康章	花見川中学校PTA 横戸小学校PTA
中央区P連	安藤 高志 居川 恵子 明石 香 渡辺 輝子	登戸小学校PTA 星久喜小学校PTA 葛城中学校PTA 生浜中学校PTA
若葉区P連	静谷 知美 實方由美子	源小学校PTA 大宮中学校PTA
緑区P連	大野 敦子	誉田中学校PTA

(敬称略)

「小・中学生総合生活保障制度」

(こども総合保険・自転車総合保険)

小・中学生総合生活保障制度は、千葉市PTA連絡協議会会員の皆様を対象とした制度として、多くの方々に加入いただいています。ご不明な点があれば、お気軽にお問い合わせください。

引受 保険会社 **AIG損害保険株式会社 千葉支店** ☎043-350-3170
千葉市美浜区中瀬2-6-1 WBGマリブイースト20F(営業時間 9:00~17:00 土・日・祝日・年末年始を除く)

推薦 **千葉市PTA連絡協議会**



PTA 広報担当者講習会

5月13日(金)市P連によるPTA 広報担当者講習会を開催しました。本年度も新型コロナウイルス感染症対策を講じ、午前と午後の2部制、さらに会場での対面型とオンライン型のハイブリッド方式で行い、37校の担当者が、会場にて27名、オンラインにて30名参加しました。

講習では、「広報紙はなぜ必要か」「学校の何を伝えたいか」など、広報紙を作成するためのポイントとなるお話しや、表紙



や目次の工夫、効果的な文字の使い方、記事の配置などの具体的なアドバイスがたくさんありました。また、市P連広報紙の編集に携わられている(株)集賢舎の中村氏からは、写真の撮り方や解像度の設定など、専門的な助言をいただきました。今回初めて広報紙に携わる参加者も多く、講習会終了後には、過去の広報紙を熱心に閲覧する様子が見られました。

広報担当者講習会アンケートより(抜粋)

◆受講のきっかけ

- ・前任者から参加するとよいと言われた。
- ・市P連の案内をみて
- ・昨年参加してよかったので
- ・部長になり心配だったので

◆次回も続けてほしいものは?

- ・Zoomでの講習会
- ・広報紙を完成するまでの流れ
- ・応募作品を使ったよい広報紙を作成するポイント
- ・入賞作品の展示

◆ご意見ご感想

- ・広報紙への第一歩が踏み出せた気がする。
- ・良い広報紙を作る心構えをたくさん学べた。
- ・写真の撮り方や編集方法がわかった。
- ・とても参考になり、やる気が出てきた。
- ・持ち帰って、部会のみならず共有したい。
- ・少ない予算でもどうすれば見応えのある広報紙ができるのかを指導してほしい。

千葉県PTA連絡協議会 創立70周年記念式典・記念祝賀会

記念式典 2022年10月19日(水) 10:00~(開始時刻は予定)
千葉市民会館大ホール

記念祝賀会 2022年10月19日(水) 17:00~(開始時刻は予定)
東京ベイ幕張ホール

千葉県PTA連絡協議会が昭和27年に創立されてから今年でちょうど70周年を迎えます。また、50周年の記念式典を終えてから、この10年間で関東ブロック研究大会等を千葉市で開催して来りました。

70周年の節目を迎えるにあたって、いくつかの記念事業を計画しています。まず、令和4年10月19日(水)に市民会館大ホールにて、創立70周年記念式典を開催します。当日は来賓をお招きして式典を開催した後、親野智可等(おやの ちから)さんによる記念講演を予定しています。

親野さんは著名な教育評論家で、公立小学校の教員を長く勤めています。昨年、評判になった阿部寛主演のテレビドラマ「ドラゴン桜」の生みの親でもあります。親野さんは「親力」という言葉をよく使います。また、新聞や雑誌などにも多くのコラムを連載していますので、子育てに悩んだときの

珠玉のメッセージをいただけるものと 생각합니다。

また、記念誌を記念式典・記念祝賀会に併せて発刊します。加入校の皆様

次に、同日夕刻から会場を東京ベイ幕張ホールに移して、記念祝賀会を開催します。会場移動は、大型バスをチャーターしておりますので、ご不便をかけることはないと思います。祝賀会も楽しいひとときになるようにいたしますので、ぜひ予定しておいてください。

また、記念誌を記念式典・記念祝賀会に併せて発刊します。加入校の皆様



記念講演 親野智可等さん

にも各校の紹介記事を依頼しており、ご多用の中、ご協力いただき、感謝いたします。次の10年間につながる貴重な記念誌ですので、できるだけ良いものになるように、現在編集中です。

以上が、創立70周年記念事業の主立ったものですが、市P連に携わったすべての方の心に残る事業になればと思います。昨年度から実行委員会を立ち上げ取り組んでいますので、ご期待ください。詳細なご案内は別途、送付させていただきます。

常置委員会 1年を終えて

◆総務委員長 岡野 伸行

(寒川小学校)

総務委員の仕事は、簡単に言うと「文字起こし」です。報告書の原稿となるものを作成することです。

コロナ禍で、様々な行事が中止される中、総務委員として唯一活動ができたのは「知ろう! 話そう! PTA」でした。市P連会長や市生涯学習センター所長の挨拶、また、グループ学習でのディスカッションを文字起こししてしまいましたが、その活動を通じて、どの学校も悩みを抱え、それでも協力し合い、子どもたちのために、創意工夫して活動していることに感じました。特にバザー(子どもたちが喜びイベント)が中止される中、それに代わるイベントとして何かできないかを考え、感染対策をしつつ、クイズ大会等を開催していた学校に感動しました。私としては、今後の単Pの活動に生かしていきたいと思っていました。

◆事業委員長 江田 真弓

(菅田東小学校)

今年度もコロナの影響により、残念ながら事業委員のメインである「バレーボール大会」は中止となりました。加えて研究大会も中止だったため、活動は役員・理事会への参加のみでした。参加は輪番制とし、ラインで資料や情報を共有しました。メンバーとは最初の常置委員会以外会う機会がありませんでしたが、ラインを通じて分らない事はその都度質問し合ったり、時にはPTA関連で「こういう時どうしていますか?」など情報交換したりして交流をとっていました。また、役員会の組織や活動を今まで以上に知る事が出来た」との声もありました。

私自身2年間市P連に携わらせていただき、初めは分からない事だらけでしたが、気さくな方ばかりでいつもあたかも先輩のようなかたができました。貴重な経験をさせていただき、本当にありがとうございました!

◆広報委員長 山崎 貴之

(鶴沢小学校)

広報紙の記事を作成するというとは、私たち委員にとって未知の作業でした。広報委員全員が初対面でしたが、全員が積極的に参加してくれました。1年間活動してきました。委員の皆さんにはとても感謝しております。また、広報紙を作る以外にも他区の活動状況も知ることができてとてもいい勉強になりました。

令和3年度は、ほぼ一年中コロナによる活動規制を余儀なくされ、市P連の行事の大半は中止又はオンライン配信となったため、記事の中心について本当に悩みました。特記記事として「2020年度との対比アンケート」「コロナ禍で工夫されたPTAさんの取材」を取り上げることになり、いつもと違う仕様の広報紙にしたので、事務局さんや業者さんには多大なご負担をおかけしましたが、令和4年度以降の加盟校さんの活動の参考になればと思います。出来る限りの事を表現できたかなと思います。

他の委員をはじめ、広報紙発行にご協力いただいた多くの方々に感謝申し上げます。一年間ありがとうございました。

編集後記

広報委員会では、年2回の広報誌を発行しております。思うような取材ができない中でも、教職員の皆様をはじめ、多くの方々にご協力いただきました。心より感謝申し上げます。

WITHコロナ時代。学校の見直しが進む今だからこそ、取材の中で見えてきたのは新しく生まれかわったPTA活動でした。

そんなPTA活動を多くの方に知っていただきたく委員一同紙面づくりに取り組んで参りました。

ある取材の中で「新しい事を行うのは不安もあったし、大変な事もたくさんありました。でも、やってみたいと思ったのは、「やってよかった。やれてよかった!」という充実感と達成感です」と笑顔で話されていたことが今も心に残っています。



今後、保護者(家庭)と先生(学校)が時代に合った形でつながり、子どもたちの健やかな成長を見据え、「できる人が、できる時に、できることを行う」コミュニケーションとしてPTAは変化し続けると思います。そんなPTAを紙面を通して知っていただければ幸いです。

本号の発行でこのメンバーでの活動は終了となりますが、引き続き広報誌「市P連ちば」をよろしく願っています。

(広報委員一同)